

再評価結果（平成26年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：茅野 牧夫

事業名	一般国道2号 <small>こうべ</small> 神戸2号交差点改良 <small>こうさてんかいりょう</small>	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局
起終点	自：兵庫県神戸市須磨区西須磨 <small>こうべ すまにしすま</small> 至：兵庫県神戸市垂水区泉が丘1丁目 <small>こうべ たるみ いずみ おか</small>	延長	2.8km		
事業概要					
<p>一般国道2号は、大阪市から北九州市に至る主要幹線道路であり、西日本の経済活動、地域の生活道路として大きな役割を果たしている。</p> <p>神戸2号交差点改良は、主要渋滞ポイントである塩屋交差点、塩屋1丁目交差点を含む神戸市西部の国道2号における交通混雑の緩和、交通安全の確保、周辺地域の活性化等を目的に計画された道路である。</p>					
H13年度事業化	H-年度都市計画決定 (H-年度変更)	H-年度用地着手	H17年度工事着手		
全体事業費	25億円	事業進捗率	約77%	供用済延長	—
計画交通量	28,500台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 3.1 (残事業) 9.1	総費用 (残事業)/(事業全体) 11/33億円 事業費：3.7/26億円 維持管理費：7.6/7.6億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 103/103億円 走行時間短縮便益：85/85億円 走行経費減少便益：3.2/3.2億円 交通事故減少便益：15/15億円	基準年 平成25年	
感度分析の結果					
<p>【事業全体】交通量：B/C=2.5~3.6(交通量 ±10%) 【残事業】交通量：B/C=7.3~10.6(交通量 ±10%)</p> <p>事業費：B/C=3.0~3.1(事業費 ±10%) 事業費：B/C=8.8~9.4(事業費 ±10%)</p> <p>事業期間：B/C=3.1~3.1(事業期間±20%) 事業期間：B/C=9.1~9.1(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等					
<p>①交通混雑の緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業区間の上り方向は、交通容量を上回る交通が通過し、朝の通勤時には上り方向で交通混雑による旅行速度の低下や渋滞が発生しているが、整備により交通混雑の緩和が期待される。 <p>②交通安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道2号（事業区間）の死傷事故率は、一般国道（全国）と比較して高くなっており、交通混雑に起因すると考えられる追突事故が多く発生しているが、整備により交通混雑が緩和され、事故の減少が期待される。 <p>③高度医療施設へのアクセス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明石市～兵庫県立災害医療センターへの所要時間が短縮。（40分→39分） <p>④新幹線駅へのアクセス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明石市～JR新神戸駅への所要時間が短縮。（46分→44分） <p>⑤空港へのアクセス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明石市～神戸空港への所要時間が短縮。（46分→44分） <p>⑥特定重要港湾へのアクセス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明石市～神戸港への所要時間が短縮。（37分→35分） <p>⑦主要な観光施設へのアクセス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿線へのアクセス性向上により、観光客の増加が見込まれる <p>（王子動物園：観光入込客数 約128万人/年(H23)、須磨海浜水族園：観光入込客数 約116万人/年(H23)）</p>					
関係する地方公共団体等の意見					
<p>神戸市長の意見：</p> <p>国道2号は神戸市内を東西に連絡する重要な幹線道路である。</p> <p>須磨～垂水間では、交通渋滞が発生しており、沿道の騒音・振動が課題となっている。</p> <p>国道2号の交通渋滞を解消し、安全で円滑な道路交通を確保するためにも、引き続き、事業を継続し</p>					

<p>早期に完成することが必要であると考える。</p>	
事業評価監視委員会の意見	<p>審議の結果、「一般国道2号神戸2号交差点改良」の再評価は、当委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切に進められており、対応方針(原案)のとおり「事業継続」でよいと判断される。</p>
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>国道2号沿線市の明石市、神戸市の人口・自動車保有台数の伸びは増加傾向。</p>
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>用地取得及び改良工事、橋梁工事を推進中。 用地進捗率：0%、事業進捗率：約77%。</p>
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>引き続き事業を推進し、平成26年度の開通を目指す。</p>
施設の構造や工法の変更等	<p>事業の実施にあたり、新技術・新工法の活用等によりコスト縮減に努める。</p>
対応方針	<p>事業継続</p>
対応方針決定の理由	<p>以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。</p>

再評価結果(平成26年度事業継続箇所)

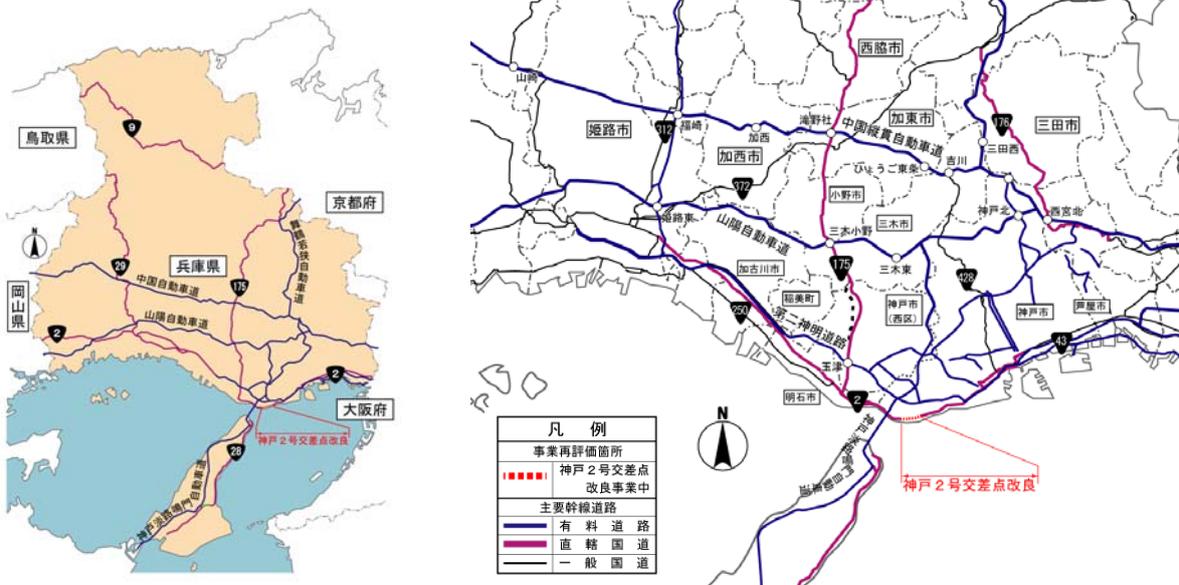
担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：茅野 牧夫

事業名	一般国道2号 <small>こうべ こうさてんかいりょう</small> 神戸2号交差点改良	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局
起終点	自：兵庫県神戸市須磨区西須磨 至：兵庫県神戸市垂水区泉が丘1丁目	延長	2.8km		

事業概要図

【位置図】



【概要図】



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。